

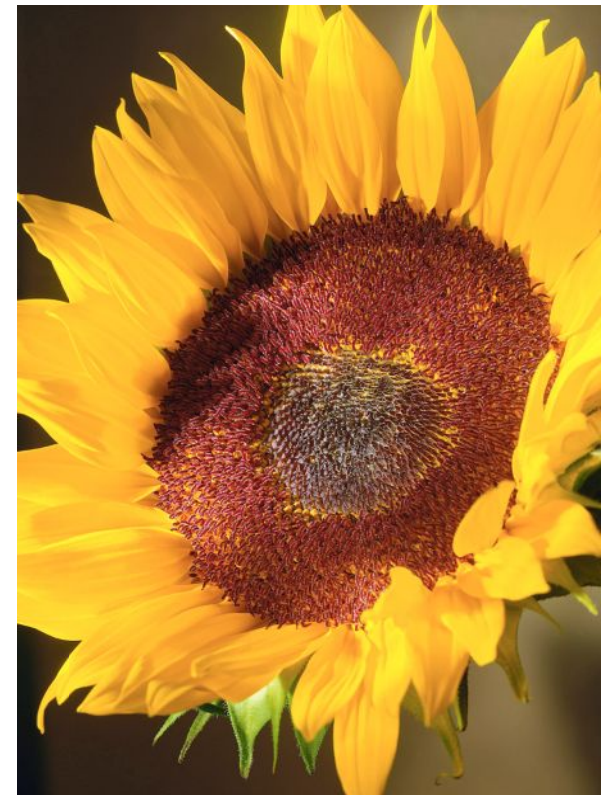
# インマヌエル中目黒キリスト教会

## 2009年8月9日

ピリピ書連講⑫

「テモテのいっばな働きぶり」  
ピリピンへの手紙 2章19-24節

竿代照夫牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

ピリピ人への手紙 2章19 節-24節

19 しかし、

私もあなたがたのことを知って  
励ましを受けたいので、

早くテモテを

あなたがたのところに

送りたいと、

主イエスにあって望んでいます。

## 20 テモテのように

私と同じ心になって、  
真実にあなたがたのことを  
心配している者は、  
ほかにだれもいないからです。

21 だれもみな自分自身のことを  
求めるだけで、  
キリスト・イエスのことを  
求めてはいません。

22 しかし、

テモテのりっぱな働きぶりは、  
あなたがたの知っているところ  
です。

子が父に仕えるようにして、  
彼は私といっしょに福音に  
奉仕して来ました。

**23** ですから、  
私のことがどうなるかが  
わかりしだい、  
彼を遣わしたいと望んでいます。

**24** しかし私自身も近いうち  
に行けることと、  
主にあって確信しています。

説教

ピリピ書連講⑫

「テモテの立派な働きぶり」

ピリピ人への手紙 **2章 19節**— **24節**

竿代照夫牧師

主テキスト：

「しかし、  
テモテのりっぱな働きぶりは、  
あなたがたの知っているところ  
です。

子が父に仕えるようにして、  
彼は私といっしょに  
福音に奉仕して来ました。」

(ピリピ**2:22**)



A. テモテについて

パウロの同労者中、

一番信頼されていた

# 1. 生まれと育ち

- ・ ルステラの住人

- ・ 祖母ユニケと母ロイスの信仰を  
継承

**(2テモテ1:5 ; 3:14—15)**

## 2. パウロの第一伝道旅行で回心 [46]

- ・ 迫害にめげず伝道している  
パウロに感動して入信  
(使徒**16:1—2**)
- ・ パウロと共に迫害を経験  
(2テモテ**3:11—12**)

### 3. パウロの第二次伝道旅行に 加わる [49—51]

- ・ パウロに勧められて献身。  
割礼・按手  
(使徒**16:3**；**2テモテ1:6**)
- ・ 開拓教会に留まって  
フォロアップ奉仕  
(使徒**17:14—15**)

## 4. パウロの第三次伝道旅行で 「パウロの片腕」として奉仕 [52-56]

- ・特に、コリントで牧会活動を行  
う  
(1コリント4:17)

## 5. パウロの捕縛と幽囚に同伴 [56—61]

- ・ ピリピに派遣される  
(ピリピ2:19-24)

6. エペソに任命される [63]  
(1テモテ1:3)

7. パウロの臨終に呼ばれる

[67]

(2テモテ4:9、21)



## B. テモテの真実さ

(ピリピ<sup>2</sup>章に見る)

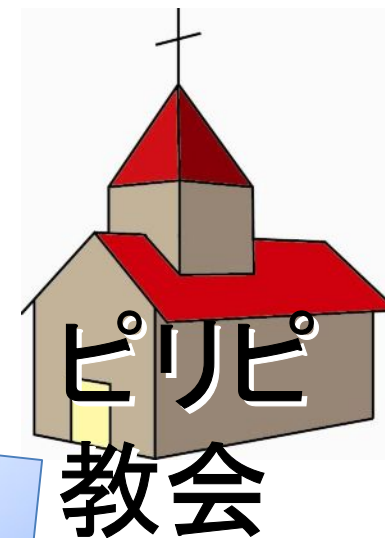
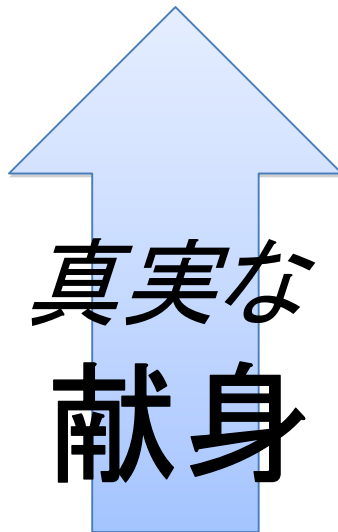
[イラスト参照]

キリスト

パウロ



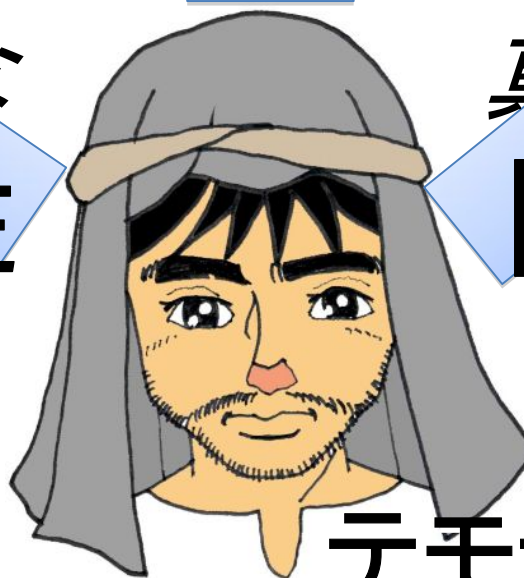
真実な  
献身



真実な  
服従



真実な  
関心



テモテ

# 1. 教会への真実な関心 (19—20節)

- ・パウロの分身として
- ・テモテの真実な関心

## 2. キリストへの真実な献身 (21—22節 a)

- ・ その純粋さは「証明済み」

・無私スピリットは希少価値

□利己心が混じらない純粋な信仰  
(2:4 ; 2テモテ1:5)

□利己的な動機で主に仕える人は  
多い

(1:17参照 ; 2テモテ1:15 ;  
2:17 ; 4:10)

□テモテは、キリストと共に  
「死んで」いた(3:10)

### 3. 指導者への真実な服従 (22節b－24節)

- 指導者と同じ心
- 父に仕えるように (2テモテ1:2)
- 福音の奉仕を共に

おわりに

1. 明確な聖化の経験と実践を！
2. 私心を混えずに、主に仕え、  
教会を顧み、指導者に従おう！